

調布教会 教会学校 週報

2026年度 みことば

「主を喜びとすることこそ、あなたがたの力であるからだ。」ネヘミヤ記 8章10節c



テーマ 「 共にいる神さま 」

教会学校礼拝プログラム

2026年 10月4日

前 奏
賛 美

「神さまの声 聞こえるかい」

お祈り

天の父なる神さま、神様がこの世を造られ、人々にその管理をまかせられましたが、人々は上手く管理できず様々な失敗をしますが神様の愛は限りなく深く広い愛です。新しい地に向かって神様はモーセを立て、神様からの掟を受け託されました。わたしたちも神様の深い愛に包まれて生きています。どうぞ私たちも神様を心から愛し、神様の喜ばれる道をあゆんでいくことができますように。救い主であるイエス様のお名前を通して感謝してお祈りいたします。アーメン

聖 書

申命記6章1～5節 (旧約聖書p275)

交読詩編

交読詩編(1) 詩編1より p200

説 教

「 だいすきな方との、おやくそく 」

モーセは40年の荒野の旅を経て約束の地を前にした時、遺言として人々に神の「律法(お約束)」を再び伝えました。十戒に代表されるこれらの掟は人々を縛るためではなく、人間同士が傷つけ合わず平和に生きられるよう、私たちを愛し大切に思われる神様が守るために与えてくださったものです。モーセは、すでに見えないけれど常に共にいてくださる神さまを心を含めて愛すれば約束を守ることができる」と説き、大好きな神様の愛にこたえて互いに仲良く平和に暮らすことの大切さを伝えています。

暗唱聖句

こころを つかし、たましいを つかし、ちからを つかしてあなたの神、主を愛しなさい。(申命記6章5節)

黙想タイム

賛 美

「インマヌエルの主イエスこそ」 21-356番

献金と感謝の祈り 24-1

主の祈り

天にまします我らの父よ。願わくは御名をあがめさせたまえ。御国を来たらせたまえ。みこころの天になるごとく、地にもなさせたまえ。我らの日用の糧を今日も与えたまえ。我らに罪を犯すものを我らが赦すごとく、我らの罪をも赦したまえ。
我らを試みにあわせず、悪より救いいたしたまえ。
国と力と栄えとは、限りなくなんじのものなればなり。 アーメン

お知らせ

裏面に記載

賛 美

36 いまでかけよう

祝 福

八木浩史 牧師

後 奏

教会学校の課題 ① 「神の家族」として、調布教会に繋がろう、② 友のために祈ろう、
③ 災害や戦禍の中にある人々のために祈ろう、④ 調布教会創立 80 周年を祝おう。

今月・来月の予定			
10月		11月	
4日	10月のお誕生日会、世界聖餐日礼拝	1日	11月のお誕生日会、聖徒の日
11日	絵本の読み聞かせ	8日	絵本の読み聞かせ
18日	主日礼拝との合同礼拝、保護者会	15日	
25日	11月の賛美練習、ね羊さんと御心探索 オリーブコンサート、星野富弘展（23, 24）	22日	12月の賛美練習、収穫感謝日
		29日	アドベント1
本日のお知らせ 今日は、お誕生日会です。みんなでお祝いしましょう！ 主日礼拝前半の「子ども説教」への出席をお待ちしています。 教会に来られない時は、LINE を利用して家庭礼拝をお献げしましょう。			

メモ

<さんび>

神さまの声 聞こえるかい

- 1.かみさまのこえ きこえるかい？
それはここで ききわーける
わるいーことを いたときに
ころろがいたく なるでーしょう
- 4.かみさまのこえ きこえるかい？
まようときには みちびかれる
かなしくつらい ときさえも
ひとりひとりに かたられる
- 2.かみさまのこえ きこえるかい？
せいしよをとおして かたらーれる
たとえみんなが いていても
せいしよはちがう ことがーある
- 5.かみさまのこえ きこえるかい？
ちいさくほそく しずかなこえ
したがいつづーけて ゆくほどに
かみさまさらに かたらーれる
- 3.かみさまのこえ きこえるかい
「きみのことーを あいしてる」と
きみの つみの みがわりに
じゅうじかでしんで くださーった



インマヌエルの主イエスこそ

- 1 インマヌエルの 主イエスこそ
てきをやぶり よにかち、
とらわれたる ひとびとを
ときはなつ すくいぬし。
とわのいのち、とわのさち、
あたえたもう いつくしみ。
- 3 わがころろよ、つよくあれ。
わがたましい、しずまれ。
たたかいかにも たじろがず
なみかぜにも うごかず、
ともにいます インマヌエル
とこしえまで ささえたもう。
- 2 ちからづよき そのみては
なやむものを はげまし、
あいにもつる みこころは
たよるものを みすてず。
かなしみをも いたみをも
あわれみもて いやしたもう。
- 4 とみとちから、くにもまた
ちちのかみの ものなり。
さかえとちえ しゆにきせよ、
ほふられし こひつじに。
わがうちなる ものすべて
ほめたたえよ、きよきみな。

